



様式第8号（第11条関係）

市民政策提案書

平成26年 8月 12日

（宛先）むつ市長

住所

提案者 氏名

電話

むつ市広報広聴活動事務取扱規程第11条の規定に基づき、下記のとおり市民政策提案をいたします。

記

1 政策提案題名「歩行者が安心出来る街づくり」
（施策項目名）一体的な地域の形成

2 現状と問題点

交通量が多いにも関わらず、道幅が狭く歩道が十分に確保出来ていない道路や横断する際に視界が悪い道路があり、歩行者にとって、安全面が十分ではない現状がある。また、冬には除雪され道端に溜まる雪によってさらに道幅は狭くなり、歩道は極めて細い幅しか残らない道路も多い。

[例1]大湊地区の岸壁沿いの道路は、自衛隊勤務の方々の交通量が多い。小学生の登下校時に多くの自動車を通るが、歩道は狭い。冬になると、対向車がすれ違う事がやっとの道幅しかない時もしばしば見られる。

[例2]JRバス「海上自衛隊前」のバス停近くの横断歩道は信号がなく、交通量も多いため横断が困難である。また、急なカーブにより歩行者には死角が出来てしまい、危険である。

3 政策提案内容

- 道路の拡張・整備、十分な幅の歩道確保
- 死角のある場所へのカーブミラー・信号設置

4 予想される効果

- 通学路の安全確保等による、住民の不安解消
- 死角解消による交通事故防止

5 実施に必要な経費

● 道路整備のための費用

- ◆ 道路ストック総点検事業費 2,200 万円
- ◆ 土木維持費 5 億 1,878 万円
- ◆ 道路新設改良費 1 億 6,636 万円 等

(H26 むつ市の予算より抜粋)